

利根川・江戸川ブロック公述書

開催場所：佐原中央公民館 大会議室

開催日時：平成19年3月9日

届出者の住所

千葉

都・県

茨

市・区・町・村

年代 (○で囲んで下さい)

10歳未満・10代・20代・30代・40代・50代・60歳以上

性別 (○で囲んで下さい)

男性・女性

公述人1
利根江戸-46

意見の概要

利根川の支えである「長門川」は、朝・夕の景観が心
 なごむ風景の一つであります。しかし、堤敷の法面に雑
 木・野ばら・篠藪等が生茂り、その景観を阻害している
 のみならず、交通の点からも見通しが悪く、ごみの不法
 投棄や不審者による痕跡等も心配を以てしているのが現状で
 あります。

現在、ボランティア(菜園たくらみ会)の活動と景・
 既との連携により、環境整備を更進したところ、最近
 「健康道」としてサイクリングや散歩の人が多く見られ
 るようになってきておりますが、あまりにも近長が長く
 環境整備が進いつかないのが現状でありますので、可川
 女体と併せて堤敷の川側や民家側の環境整備を更進する
 ことにより、「子袋かゝる大人まで」可川の雄大な眺めや
 野鳥・とんぼ・ボラなどの自然と一体になった郷土のあ
 げをしようとする取組を進めたいと思っております。

※ 楷書横書きで400字以内にまとめて下さい。

以下の部分について公表します

届出者の住所

千葉県

香取市

年代 (○で囲んで下さい)

10歳未満・10代・20代・30代・40代・50代・60歳以上

性別 (○で囲んで下さい)

男性・女性

公述人2
利根江戸-47

意見の概要

私が小学生の頃、利根川やそこに流れ込む小さな川や
 水路は釣り、魚取り、舟遊び、虫取りなど四季を通じて
 色々な遊び場として親しんでいました。ところが現在で
 は、水害や災害に強い河川、護岸であるためコンクリー
 トやブロックなど人工材で固め、更に急傾斜であるので
 近寄りたいたい川になつたような気がします。治水も重
 要であるので内側を強く表面や水辺を自然に近い資材で整
 備をしてもいい、子供やお年寄りでも水辺を散策できる
 部分も必要ではないかと思っております。そして護岸や堤防の
 安全な一部分を町内会や地域のボランティアグループに開
 放し、花壇や畑などを造ってもらい、皆で維持管理をし
 て誰でも気軽に立ち寄れる場になれば良いと思っております。

サイクリング道路を走りながら四季の草花や川の流れ
 を眺められたら最高です。またそうすることにより、川
 が身近で大切なものだと思います。少しでもゴミを減らすこと
 につながり、きれいな環境の利根川になると思っております。

※ 楷書横書きで400字以内にまとめて下さい。

届出者の住所 千葉県香取市
 公述人3 年代 60歳以上
 利根江戸-34 性別 男性

意見の概要

ウナギ・シジミ・アユ・コイ・フナをはじめ利根川下流は魚介類の宝庫でした。上流のダム群から下流の河口堰や北千葉導水事業まで利根川の開発が進められた結果、かつて豊かであった昔の面影はどこにもない。

近年、利根川下流の自然環境の衰退はいっそう深刻である。平成13年夏の赤潮が初めて発生、平成16年2月からの長期間の大規模な赤潮、16年8月のレンギョ（ハクレン）の大量死事件、ブラックバス・アメリカナマズなど外来魚の異常繁殖など水質自然環境は確実に悪化している。

平成9年に河川法が改正され、水質・景観・生態系など河川環境の整備と保全が追加された。河川整備計画に河口堰の運用等の見直し、漁場環境の再生、外来魚の駆除など自然環境の回復対策の立案と実施を希望する。自然環境の回復は漁業者だけの問題でなく、流域住民すべての問題であり願いです。

 以下の部分について公表します

届出者の住所 千葉 都・ 香取 市・区・町・村
 年代 (○で囲んで下さい) 10歳未満・10代・20代・30代・40代・50代・ 60歳以上
 性別 (○で囲んで下さい) 男性 ・ 女性

公述人4
 利根江戸-35

意見の概要

利根川は、江戸の台所を支えた物流の手段であり、又江戸の文化を地方へ伝え、今日の生活、文化の基を築いた重要な河川です。佐原には、当時を偲ばせる伝統的な建造物群や山車祭りをはじめとする文化遺産が数多く残り、歴史的景観・観光資源として注目されているところ
です。そこで、私は次のような提案を致します。
① 佐原の町並みや横利根閘門は、国の重要文化財として指定され、国民の文化遺産として活用が望まれています。そこで、小野川河口の水門を二重構造にし、町並みを訪れる観光客が、横利根閘門や利根川に建設する広域交流拠点へ自由に行き来できるようにする。
② スローライフが注目されております。かつて、利根川には高瀬船や外輪船が航行した良き時代がありました。利根川水系に遊覧船を浮かべ、舟遊びを楽しめる環境を整えて頂きたい。利根川水系に観光・物流としての機能を取り戻したい。

以下の部分について公表します

届出者の住所

千葉県・成田市・区・町・村

年代 (○で囲んで下さい)

10歳未満・10代・20代・30代・40代・50代・60歳以上

性別 (○で囲んで下さい)

男性・女性

公述人5
利根江戸-44

意見の概要

1.	改正河川法にも明記された、水環境の特に水質改善に配慮されたい。
2.	河川施設(ダム・堰)の操作は慎重性を求められる期待ができる。近年気象予報の精度も向上しており、弾力的運用により危険は避けられる。これにより河川環境が改善されれば、費用対効果は高いと思われるので、改善に繋がる操作の弾力的運用も明記されたい。
3.	正常流量について、かんがい期、栗橋120トン、河口堰30トンと示されているが、河川環境や水生动植物への影響も考慮し、利根大堰直下流でゼロにならない正常水量を確保されたい。
4.	渇水時の調整において、現行では安定水利権も暫定水利権も一律で調整が行われておりますが、安定水利権が円滑に運用されるよう水利計画も考慮されたい。

※ 楷書横書きで400字以内にまとめて下さい。

以下の部分について公表します

届出者の住所

千葉県・香取市・区・町・村

年代 (○で囲んで下さい)

10歳未満・10代・20代・30代・40代・50代・60歳以上

性別 (○で囲んで下さい)

男性・女性

公述人6
利根江戸-28

意見の概要

<p>関東で最初に重要伝統的建造物群保存地区に指定された佐原の町並みは、利根川の水運と小野川による物資の集散によって成立した。小野川は佐原の町並みの景観の要素としても、水運のための経路としても期待されるが、それには水質の向上が必須の条件である。</p> <p>利根川河口から40kmに位置する佐原は、河川感潮域に位置しており、利根川の水位変化や水質変化が小野川にも大きな影響を及ぼしている。昭和30年代、木道木に適合が混じり程の塩害に悩んでいた佐原だが、昭和46年の利根川河口堰建設によって塩害の不安から解放された。しかし一入で河口堰の上流では利根川の水が停滞し、水質が悪化した。また潮汐の変化が小野川まで伝わり下くなり、小野川の水質の向上も妨げられている。</p> <p>佐原の町並みと小野川の再生のためにも、利根川河口堰の運用を見直し、水質の向上を図ることが期待される。</p>

※ 楷書横書きで400字以内にまとめて下さい。